

# 岩手県口腔保健支援センター

## イー歯トープ8020ニュースレター

このニュースレターは、歯科保健医療の関係者の方に配信しています。配信を希望される方がいる場合は、岩手県口腔保健支援センターまで御連絡ください。



### 平成28年度行政歯科保健担当者研修会の開催結果

平成29年2月10日（金）、岩手県歯科医師会館（盛岡市）において、「災害時における歯科保健医療の役割について」をテーマに平成28年度の行政歯科保健担当者研修会を開催しました。

当日は県内の市町村及び保健所の歯科保健担当者22名の出席と、岩手県歯科医師会及び岩手県歯科衛生士会から8名のオブザーバー参加がありました。

研修内容は次のとおりです。

行政報告	「岩手県における災害時歯科保健医療の体制について」 岩手県保健福祉部健康国保課 医務主幹 森谷 俊樹 (岩手県口腔保健支援センター 歯科医師)
基調講演	「災害時における歯科保健医療活動の実際 ～東日本大震災を経験して～」 講師 一般社団法人岩手県歯科医師会 専務理事 大黒 英貴 先生
活動報告	「台風10号における岩泉町の災害時歯科保健医療活動について」 報告① 「災害時歯科医療活動について」 岩泉町国民健康保険岩泉歯科診療所 所長 岩田 信浩 先生 報告② 「災害時歯科保健活動について」 岩泉町保健福祉課健康推進室 主査 三上 正子 氏 (歯科衛生士)



研修会風景・基調講演



研修会風景・活動報告

基調講演では岩手県歯科医師会の大黒先生から、災害時歯科保健医療の必要性、東日本大震災津波時における歯科保健医療活動や台風10号災害における歯科支援活動の実際、日本歯科医師会の取組等についてお話いただきました。特に本部と現地の歯科コーディネーターの重要性と避難所の歯科口腔保健環境をアセスメントするための調査票（日本歯科医師会統一版）について示されました。

活動報告では、岩泉町の岩田所長から台風10号災害による町の被害状況、巡回歯科診療車で急患対応や避難所の巡回診療の実際について、また三上主査から保健活動全般と歯科保健活動の実際について報告していただきました。お二人とも歯科以外の災害対応を行いながら被災者の歯科保健医療活動に従事していたとのことで、役場の職員間の情報共有と開業歯科医師との連携の必要性について述べられていました。



### 「子どもの咬合育成指導マニュアル」の発行

平成29年3月、当センターでは岩手県歯科医師会と連携し、歯科保健関係者向けの「子どもの咬合育成指導マニュアル（幼児期の口腔習癖による不正咬合を予防する）」を発行しました。

このマニュアルには、**乳歯列の不正咬合の特徴と診断のポイント**、さらには**吸指癖、咬唇癖等の口腔習癖の特徴と口腔への影響、口腔習癖への対応の仕方**を示しています。

イー歯トープ8020プランでは、乳幼児期の目標項目の一つとして「3歳児で不正咬合がある者の割合の減少」を掲げ、子どもの口腔の健康づくりを推進していますので、多くの歯科保健関係者が本マニュアルを活用し、口腔習癖を原因とする不正咬合の予防に取り組んでいただけることを期待しています。

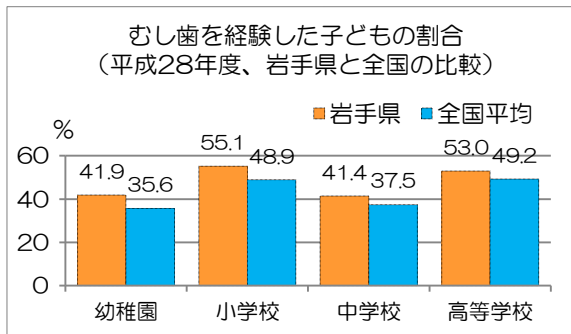




## 平成28年度学校保健統計調査の結果公表

文部科学省では平成28年度学校保健統計調査の結果を公表しています（平成28年12月：速報結果公表、平成29年3月：確定結果公表）。また、岩手県でも同調査の県版を公表していません（平成29年1月：速報結果公表）。

これらの結果によると、全国、岩手県ともむし歯（乳歯のむし歯を含む）を経験した子どもの割合は年々減少していますが、右のグラフに記したとおり岩手県は全ての学校区分で全国を上回っています。



文部科学省ホームページ「学校保健統計調査-平成28年度（確定値）の結果の概要」

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/kekka/k\\_detail/1380547.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/kekka/k_detail/1380547.htm)

岩手県ホームページ「平成28年度学校保健統計速報（学校保健統計調査の結果速報）岩手県版」

<http://www3.pref.iwate.jp/webdb/view/outside/s14Tokei/tokei.download?fileId=s14Tokeinfo-1oHJU9.180YJ.17eBeQ>



## 日本フッ化物むし歯予防協会「集団でのフッ化物洗口状況の実態調査（2016年3月時点）」の結果公表

日本フッ化物むし歯予防協会では、8020推進財団、日本学校歯科医会及びWHO口腔保健協力センター（新潟大学）と共同調査した「集団でのフッ化物洗口実態調査（2016）」の確定値を公表しています。この結果によると、**全国で集団フッ化物洗口を実施している施設は12,103箇所、人数は1,272,577人**となっています。**岩手県では158箇所**で**5,573人**の子どもたちが実施していますが、全国と比較して実施率は低い状況です。

〈集団でのフッ化物洗口実施状況、2016年3月現在（全国と岩手県の比較）〉

	実施施設数	施設実施率	実施人数	人数実施率
全国	12,103 箇所	17.4 %	1,272,577 人	10.4 %
岩手県	158 箇所	15.6 %	5,573 人	5.3 %



日本フッ化物むし歯予防協会ホームページ「2016年フッ化物洗口調査確定値」

<http://www.nponitif.jp/newpage230.html>



## 「平成29年度 歯と口の健康週間」の実施及び「第12回8020健康フェスタ」の開催

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。今年度の標語は『「おいしい」と「元気」を支える 丈夫な歯』となっています。

歯と口の健康に関する正しい知識を重点的に普及啓発する期間ですので、多くの関係者・機関での取り組みをお願いします。

### 【第12回8020健康フェスタの開催】

6月4日（日）、岩手県歯科医師会及び盛岡市歯科医師会主催の「第12回8020健康フェスタ」が開催されます。

**当センターからも、「むし歯活動検査コーナー」を出展します。**ぜひ、ご参加ください。

岩手県歯科医師会ホームページ

<http://iwate8020.jp/>

～岩手県歯科医師会創立100周年記念～  
第12回8020健康フェスタ

日時：6月4日（日）10：00～15：00  
会場：岩手県歯科医師会館8020プラザ

内容

- 特別講演「人生いかに学ぶか」  
作家 浅田次郎氏
- 健康講座「おねえさんとお口の健康を学ぼう！」  
岩手医科大学医療専門学校歯科衛生学科学生
- アトラクション「出張！ポケモンスクール！！」
- その他イベント
  - 体験学習コーナー「親子で学ぼう！口の中は小さな宇宙」
  - クイズラリーコーナー ・むし歯活動検査コーナー
  - オリジナル印鑑製作、石膏人形色づけコーナー
  - オリジナルうちわを作ろうコーナー
  - 笑顔の写真コンテスト作品展示コーナー
  - 岩手県歯科医師会創立100周年コーナー
  - 各種プレゼントコーナー

**入場無料**

## 発行・問い合わせ先

岩手県保健福祉部健康国保課 岩手県口腔保健支援センター

電話：019-629-5468 E-Mail：AD0003@pref.iwate.jp

イー歯トープ8020ニュースレターの“バックナンバー”はこちらからご覧ください

<http://www.pref.iwate.jp/iryuu/kenkou/shika/027948.html>



日本歯科医師会PRキャラクター「よ坊さん」岩手県バージョン